

## 令和2年度学校評価委員会(評価結果)

### 1、評価(別紙アンケート結果参照)

令和2年度の目標 「社会から求められる人材を育成する」

- ・授業の充実 新しい取り組みに挑戦する
- ・遅刻、欠席をなくす
- ・ルールの遵守、礼儀を身につける

#### ① 令和2年度の評価

##### ア 評価できること

- ・資格取得のために授業、補習、講座が行われ熱心に取り組まれている。取得が難しい資格にも合格者がいる。
- ・気持ち良いあいさつができています。生徒、教員間のコミュニケーションがとれ、楽しく学校生活ができています。
- ・校舎内外、綺麗に清掃されており、学習に集中できる環境が出来ています。
- ・文化部、運動部とも活動が活発に行われている。
- ・少人数制の授業は効果的であった。ドローン等の実技実習は活気がある。

##### イ 改善が必要なこと

- ・授業を充実させるための工夫として ICT 等の新しい挑戦がまだまだ不足していた。準備、興味を引く内容の研究が必要である。
- ・服装や髪型が全員満足いくところまで徹底できなかった。
- ・交通マナーが悪く、苦情があった。接触事故や並列走行、譲り合いなどでのトラブルがあり改善したい。違反切符も増加傾向である。
- ・新型コロナウイルス感染対策で新様式の学校生活で指導が難しかったが、遅刻が増加傾向となり、課題となった。
- ・社会、校内のルールを守れるように全職員で徹底する。
- ・実社会、地域との連携(ボランティア等)が不足していた。

#### ② 来年度の目標・課題 (上記の イ 改善が必要なこと をふまえて)

目標 『社会に役立つ主体性のある生徒を育成する』

- ・授業の充実 生徒が自ら考え、お互いが学びあえる、新しい取り組みに挑戦する。
- ・ルールを遵守し、礼儀を持って接することにより、他人を敬う心を身につける。
- ・基本的な生活習慣を家庭、学校と連携し身につける。
- ・ボランティア活動等で地域に貢献し、自己肯定感、幸福感を高める。

### 2、評価の公開について

- ・学校通信 「静清だより」
- ・ホームページ
- ・校内掲示